

令和3年4月15日 00530号

編集者:佐藤寿春

# 北見武道通信

北見市幸町8丁目4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

URL <http://www.kitamibudokan.org/>

[satou.toshiharu@navy.plala.or.jp](mailto:satou.toshiharu@navy.plala.or.jp)



## ニュースレター【事務局情報】 柔道合同稽古の開始！

4月9日(金)北見市柔道協会(西尾静男会長)が今年度初となる合同稽古を開始しました。コロナ禍で長い自粛の末、新年度にはいり<sup>ようや</sup>漸く毎週金曜日の午後7時より北見市武道館「道場1」を利用し合同稽古を開始することになりました。利用者数60名上限に加え、換気・マスク・消毒・体調チェック等、感染予防対策を万全にしての実施となっています。稽古を終えた利用者は「楽しかった。気持ちのいい汗をかいた」としばらくぶりの稽古で喜びの表情でした。(佐藤)

**野生の営み** ①～タンチョウの歴史～江戸時代には東京都や中国地方にタンチョウの飛来地があり、

手厚く保護され古今和歌集にも詠われ、「鶴は千年、亀は万年」などカメと共に長寿の象徴とされています。(堅一)写真説明：白銀の世界で繰り広げられる「タンチョウのダンス」氷点下の中での熱い恋の物語、「雌の奪い合いで格闘し

ている雄たち」

**武道振興**

**協会事務所の花シリーズ「エゾムラサキツツジ」** 4月14日(水)北見市東陵公園内の「エゾムラサキツツジ」が開花しました。(佐藤)



## 連載 武道宝鑑全剣道『形』の真髓 東京高等師範学校助教授 佐藤卯吉④

なお剣道として直接の目的以外に一種の芸術的感激さへ覚えるものである。

- 一、 剣道の『形』の成立原因 思うに、剣道の創められない以前にあっては、刀剣の使用法は頗る幼稚で、従らに体力に任せて太刀を振り廻すというに止まって居たらしいが、必然的要求の結果として、刀剣は如何に私用することが効果的であって、敵を最も良く倒し得るかということが考えられて来て、遂に刀法を生ずるに到ったものであろう。刀法の原理は至極簡単である。即ち自然の理法に従って太刀を使い、軽微的に心身の力を用い刀剣使用の能率を高くすれば良い。さて其の刀法研究の対象となるものは要するに、・・・つづく